

北陸ブロック養護教員部学習会



日教組養護教員部長
原美紀さん

8月9日(日)～10日(月)に、富山県砺波ロイヤルホテルにおいて、北陸ブロック養護教員部学習会が開催されました。福井県からは22名が参加しました。

1日目の全体会では、日教組養護教員部部長の原美紀さんから、健康診断や予防接種、集団フッ素洗口・塗布など学校保健をとりまく状況や、学校教育をとりまく状況についての報告がありました。集団フッ素洗口・塗布については、地域格差が大きいことが伝えられました。

その後、各県の養護教員部長から、昨年度の活動報告、本年度の活動計画、今後の課題など、各県の情勢報告が行われました。



福井県の活動報告をする
平田美樹子 部長
(前列中央)



全体会后、A.L.P代表取締役社長 健康心理士の八尾稔啓氏による「仕事のストレスをためない心づくり」と題する講演が行われました。

「ストレスは誰にでもあり、誰にでもコントロールできる」とのこと。風船を使った説明や講師の方の巧みな話術によって参加者は話に引き込まれていきました。また、ブレインストーミングや頭を使った問題、じゃんけんゲームを取り入れた活動、2人ペアになって実際に体を動かす体験など、様々な演習を通して心も体もリラックスし、全員が笑顔になり講演会を終えました。

2日目は、3つの分科会に分かれ、今日的課題について協議が行われました。第1分科会では、三方上中支部の高橋史恵先生が「養護教員の本務外業務の実態調査から」というテーマで提案し、養護教員の業務のあり方について話し合いが行われました。特に、衛生推進者について議論されました。



健康心理士
八尾 稔啓さん



第1分科会
「養護教員の権利・労働条件」



第2分科会
「子どもの健康をめぐる問題と健康教育」



第3分科会
「子どものころをめぐる問題」